

◆福井市 災害とボランティアパネル展

「昭和 100 年」関連施策実地レポート

このコーナーでは、内閣官房「昭和 100 年」関連施策推進室の室員が、各地で開催されている関連施策を訪問し、感想を含め皆様へご紹介します。

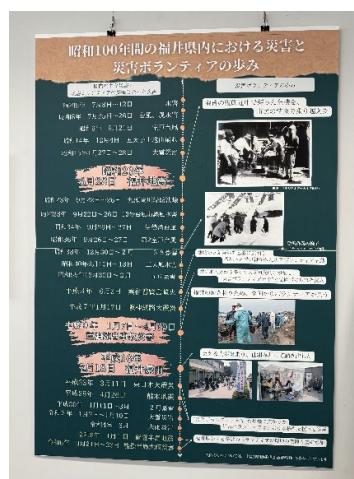
今回の訪問先は、福井県福井市の「災害とボランティアパネル展」です。

特別展「災害とボランティアパネル展」

URL : <https://www.fukui-volunteer.net/event/31572.html>

本パネル展は、福井豪雨発災日（7 月 18 日）や福井震災記念日（6 月 28 日）の節目に合わせ、市民の皆様には災害ボランティアへの理解を深めてもらうとともに、福井市災害ボランティアセンターの周知啓発を図る目的で平成 29 年度から継続して実施されていますが、昭和元年（1926 年）から数えて満 100 年を迎える本年は、「昭和 100 年関連事業」として位置づけ、これまでのパネル展示に加えて、県内の主な災害と災害ボランティアに関連する国内の大規模災害を包括した特別展示が行われています。今回

は、巡回展示の第一弾となる、福井市総合ボランティアセンターでの開催に訪問しました。



展示会場では、「昭和 100 年間の県内の災害と、災害ボランティアのあゆみ年表」が中心軸として据えられており、激動の昭和から令和に至る福井の災害史が体系的に整理されていました。会場内には福井豪雨や福井地震といった、昭和から平成にかけて福井を襲った大規模災害の記録パネルや映像放映、直近の令和 6 年（2024 年）能登半島地震における「チームふくい」の活動紹介など、一画一画に貴重な資料が展示されています。

福井市の西行茂市長には、昨年 10 月の「昭和 100 年」関連施策関係府省連絡会議で福井市の取組についてご講演を頂いており、その際にも、昭和・平成に起きた大規模災害とそれを乗

◆福井市 災害とボランティアパネル展

り越えて復興した福井市のあゆみに触れられていましたが、今回の展示は、その陰にあった災害ボランティアの活躍がよく理解できるものとなっています。



その中でも特に目を引いたのが、平成9年（1997年）に発生したロシア船籍タンカー「ナホトカ号」の重油流出事故に係る展示です。当時、大量の重油が日本海の美しい海岸に漂着し、深刻な汚染をもたらしました。環境を守り、美しい海を取り戻そうと、駆けつけたボランティアの方々を含め、本当に多くの方々が過酷な重油除去作業に従事されました。パネル展では、その際に実際に手作業で取り除かれた重油の一部が瓶に入った状態で展示されており、拝観者が実際に手に取って臭いをかぐことができる工夫がなされています。私も実際に瓶を手にとってみましたが、衣服や肌にまとわりつくような重油特有の生々しい臭いが鼻腔を突き、厳冬の日本海で泥まみれになりながら自然回復に挑んだ人々の多大なる苦労と情熱を、リアルに感じることができました。

その他にも、会場内にはスクリーンが設置されており、昭和23年（1948年）の福井地震、記録的な豪雪、先の重油汚染、そして平成16年（2004年）の福井豪雨災害にいたるまで、当時の災害の諸相を伝える貴重な映像資料が上映されていました。また、福井県内の事象にとどまらず、昭和期・平成期の日本の災害ボランティア活動の大きな転換点となった阪神・淡路大



◆福井市 災害とボランティアパネル展

震災や、東日本大震災、熊本地震などの概要、そして各地でのボランティアの熱き活動の軌跡についても詳細なパネルで紹介されており、日本の災害史と共助の歩みを広く俯瞰できる重厚な内容となっています。

職員の方にお話を伺ったところ、来館者の中には、設置されたスクリーン前で熱心にじっと映像資料を見入っている方や、実際に昭和の福井地震や豪雪などを現地でご経験された年配の方が「当時はこうだった、大変だった」と、当時の記憶を呼び起こしながら感慨深げにご覧になっている姿が多く見られるとのことでした。また、令和6年（2024年）に発生した能登半島地震も記憶に新しいことから、防災や共助を身近な課題として捉える学生さんなど、若い世代の関心も非常に高まっているとのことでした。

今回の視察は、昭和100年という大きな節目において、私たちが過去の災害から得た教訓や、過酷な逆境に立ち向かってきた人々の相互扶助の歴史にあらためて想いを馳せる、極めて意義深い機会となりました。福井地震をはじめとする激動の昭和の災害から、近年の能登半島地震にいたるまで、時代を超えて連綿と紡がれてきた「誰かのために動く」という人間の温かな連帯の記憶は、私たちが未来の災害へ備えるための何よりの礎石だと感じました。

今回の特別展が、お越しいただいた多くの皆さまにとって、過去の被災の記憶を明日への防災の知恵へと変える契機となるとともに、地域を支える災害ボランティア活動への深い感謝と、更なる関心を抱いていただく素晴らしいきっかけとなることを願ってやみません。



会期（第一弾）：令和8年6月23日（火）から7月19日（日）
主催：福井市災害ボランティアセンター連絡会
住所（第一弾）：福井県福井市中央1丁目2-1 ハピリン4階